

<写真展ニュースリリース送付のご案内>

銀塩写真表現の深淵を探求し続ける写真家たち その原点と今

ゼラチンシルバーセッション

■ 「藤井 保 広川泰士 平間 至 瀧本幹也」—すべてはここからはじまった—

■ 「FUJIFILM ACROS × 39 Photographers」



第1回ゼラチンシルバーセッション 「4人の作家によるネガ交換」のプリント（2006年）
撮影/広川泰士 プリント/左上:瀧本幹也 右上:藤井保 左下:広川泰士 右下:平間至

FUJIFILM SQUARE企画写真展

開催期間 : 2019年4月26日（金）～5月9日（木）

開館時間 : 10:00-19:00（最終日は14:00まで、入場は閉館10分前まで） 会期中無休 **入場無料**

会場 : FUJIFILM SQUARE（フジフィルム スクエア）

主催 : ゼラチンシルバーセッション実行委員会／富士フィルム株式会社

協力 : AXISギャラリー

FUJIFILM SQUARE 企画写真展

ゼラチンシルバーセッション

■「藤井 保 広川泰士 平間 至 瀧本幹也」—すべてはここからはじまった—

■「FUJIFILM ACROS × 39 Photographers」

開催のお知らせ

2019年2月

FUJIFILM SQUARE（フジフィルム スクエア）では、2019年4月26日（金）から5月9日（木）まで、FUJIFILM SQUARE企画写真展 ゼラチンシルバーセッション「藤井 保 広川泰士 平間 至 瀧本幹也」—すべてはここからはじまった—と「FUJIFILM ACROS × 39 Photographers」を同時開催いたします。（敬称略）

記

1. 写真展の概要

企画展名：フジフィルム スクエア企画写真展

ゼラチンシルバーセッション

■「藤井 保 広川泰士 平間 至 瀧本幹也」—すべてはここからはじまった—

■「FUJIFILM ACROS × 39 Photographers」

開催期間：2019年4月26日（金）—5月9日（木）

開館時間：10:00—19:00（最終日は14:00まで、入場は閉館10分前まで）

会場：FUJIFILM SQUARE（フジフィルム スクエア）

〒107-0052 東京都港区赤坂9丁目7番3号（東京ミッドタウン・ウエスト）

TEL 03-6271-3350

URL <http://fujifilmsquare.jp/>

入場料：無料 ※ 企業メセナとして実施しており、より多くの方に楽しんでいただくために入場無料にしております。

作品点数：約80点予定

主催：ゼラチンシルバーセッション実行委員会 / 富士フィルム株式会社

協力：AXISギャラリー

内容：ゼラチンシルバーセッション（GSS）は、銀塩フィルム・印画紙写真ならではの風合いや楽しさを伝え、失われつつある銀塩写真表現を次の世代へ繋いでいくことを目的に活動する、日本を代表する写真家による自主的なプロジェクトです。その活動は13年目を迎え、第10回のGSS展が4月26日（金）～5月6日（月・祝）AXISギャラリー（東京都港）にて開催されます。

フジフィルム スクエアでは、これを記念しさらに2つの写真展を同時開催します。ひとつは、2006年に本活動をスタートさせた藤井 保、広川泰士、平間 至、瀧本幹也4人の写真家が「お互いのネガを交換してそれぞれの解釈でプリントを仕上げる」試みを行った第1回GSS展の貴重な作品と、4人の代表的な作品をレビューする写真展。そしてもう一つは、今回のGSS賛同写真家のうち39人が、モノクロフィルム FUJIFILM ネオパン100 ACROSを使って直近に撮りおろした最新作計39点を展示する合同展。

銀塩写真表現の深淵を探求し続ける写真家たちの、活動の原点と今日の作品から、その魅力を存分に堪能していただきます。

出展作家：39名（2019.2.25現在予定）

池田裕一

井津由美子

稲垣徳文

井上佐由紀

薄井一議

Bruce Osborn

片桐飛鳥

勝倉峻太

叶野千晶

草野庸子

操上和美

小瀧達郎

小林 昭

小林紀晴

小林伸一郎

小林真梨子

嶋田篤人

菅原一剛

瀬尾浩司

田尾沙織

瀧本幹也

百々 新

百々俊二

百々 武

中野正貴

中藤毅彦

中道 淳

ハービー・山口

蓮井幹生

平間 至

広川泰士

広川智基

藤井 保

藤塚光政

水越 武

村越としや

森本 美絵

山内 悠

若木信吾

（50音順敬称略）

2. 関連イベント (敬称略)

■トークイベント「ゼラチンシルバーセッション10回の軌跡」

日時：2019年4月27日(土) 14:30~16:00

場所：フジフィルム スクエア 2F 特設会場

ゲスト：写真家 藤井 保、広川泰士、平間 至、瀧本幹也、ブックディレクター 幅 允孝

敬称略

定員：150名

参加：無料

お申込み期間：3月25日(月)から、定員になり次第締切。満席の場合当日受付は致しません。

お申込み方法：フジフィルム スクエア ホームページ、館内もしくは電話にて TEL 03-6271-3350 (10:00~18:00)

■The 10th Gelatin Silver Session (第10回 ゼラチンシルバーセッション)

100年後に残したい写真

開催期間：2019年4月26日(金)~5月6日(月・祝) 11:00~19:00

会場：AXIS ギャラリー (FUJIFILM SQUARE より徒歩8分)

〒106-0032 東京都港区六本木5-17-1 AXISビル 4F

TEL: 03-5575-8655 [e-mail: gallery@axisinc.co.jp](mailto:gallery@axisinc.co.jp)

URL <https://www.axisinc.co.jp/building/rentalspace>

入場料：300円(学生無料)

主催：ゼラチンシルバーセッション実行委員会

出展写真家・写真展の詳細 ゼラチンシルバーセッションホームページをご覧ください。

URL <http://gss-film.com/>

<プロフィール>

藤井 保 (ふじい たもつ)



1949年島根県出身。主な写真集：『ESUMI』『ニライカナイ』『カムイミントラ』『AKARI』
深澤直人氏との共著『THE OUTLINE』『YUUGU』松場大吉、登美氏共著『ぐんげんどう』『藤井保の仕事と周辺』等。主な写真展：『月下海地空』『タイムトンネル・藤井保・旅する写真』『カムイミントラ』『THE OUTLINE』『BIRD SONG』(東京)『MEDIUM』(台北)『藤井保写真展・私が見たもの、出会った人』等。賞歴：毎日デザイン賞、朝日広告賞、ADC賞他多数。

広川泰士 (ひろかわ たいし)



1950年神奈川県出身。世界各都市での個展、美術展への招待出展多数。講談社出版文化賞、
ニューヨークADC賞、文部科学大臣賞、日本写真協会賞、東川町国内作家賞、ACCゴールド
ベスト撮影賞他。プリンストン大学美術館、ロサンゼルスカウンティ美術館、サンフランシスコ
近代美術館、フランス国立図書館、ミュンヘンレンバウハウス美術館、東京都写真美術館、
東京国立近代美術館他に収蔵作品がある。

平間 至 (ひらま いたる)



1963年宮城県出身。日本大学芸術学部写真学科卒業後、写真家イジマカオル氏に師事。躍動感
のある人物撮影で、今までにないスタイルを打ち出し、写真から音楽が聞こえてくるような作
品により、多くのミュージシャン撮影を手掛ける。2008年より「塩竈フォトフェスティバル」
を企画・プロデュース。2012年に塩竈にて、「GAMA ROCK」を立ち上げる。2015年東京・三宿
に平間写真館 TOKYO をオープン。2018年平間至写真展『Still Movies』を各地で巡回展示。

瀧本幹也 (たきもと みきや)



1974年愛知県出身。藤井 保氏に師事後、1998年独立。広告写真をはじめ、グラフィック、エ
ディトリアル、作品制作活動、CMフィルムなど幅広い分野で活躍。主な作品集『CROSSOVER』
『LAND SPACE』『SIGHTSEEING』『BAUHAUS DESSAU : MIKIYA TAKIMOTO』など。2012年からは
『そして父になる』『海街 diary』『三度目の殺人』と映画の撮影にも取り組む。東京ADC賞、
ニューヨークADC賞GOLD、カンヌライオンズGOLD、クリオ賞GOLD、ACCグランプリ他多数。

幅 允孝 (はば よしたか)



有限会社BACH(バツハ)代表。ブックディレクター。人と本の距離を縮めるため、公共図書館
や病院、動物園、学校、ホテル、オフィスなど様々な場所でライブラリーの制作をしている。
最近の仕事として視覚障害者用の選書をした「神戸市立神戸アイセンター」や「JAPAN HOUSE
LONDON」など。近年は本をソースにした企画・編集の仕事も多く手掛け、JFLのサッカーチーム
「奈良クラブ」のクリエイティブ・ディレクターを務めている。

< 展示予定の作品（一部） >



第1回ゼラチンシルバーセッション 「4人の作家によるネガ交換」のプリント（2006年）
撮影/広川泰士 プリント/左上:瀧本幹也 右上:藤井保 左下:広川泰士 右下:平間至

【写真の使用についてのお願い】

- ①本写真展の告知以外にはご使用にならないでください。
また、使用終了後は、画像を破棄くださいますようお願いいたします。
- ②トリミングはお控えください。
- ③クレジットは入れていただきたくお願いいたします。
- ④写真の上に文字は載せないでください。

FUJIFILM SQUARE

写真を中心とする富士フィルムのフォトギャラリー&ショップ。入館無料で、どなたでもお気軽にご覧いただけます。クオリティの高いさまざまなジャンルの写真を展示する富士フィルムフォトサロン、写真とカメラの歴史を学べる写真歴史博物館のほか、最新の富士フィルム製品をご体験いただけるコーナー、Xシリーズのプリント作品をご覧くださいギャラリーX、さらには、スキンケア・サプリメント商品の販売を行うショップもあり、幅広い層の方にお楽しみいただける施設です。年中無休（年末年始を除く）、入場無料。



MEGENAT
AWARDS
2018

「FUJIFILM SQUARE（フジフィルム スクエア）の活動」は、公益社団法人企業メセナ協議会※主催の「メセナアワード2018」において、優秀賞「瞬間の芸術賞」を受賞しました。

①「富士フィルムフォトサロン」の運営、②「写真歴史博物館」の運営、③「フジフィルム・フォトコレクション」の収集・展示の3つの総合的な活動が評価されたものです。

※ 企業による芸術文化支援（メセナ）活動の活性化を目的に1990年に設立された、日本で唯一のメセナ専門の中間支援機関。

報道関係者のお問い合わせや出展作品のデジタルデータが必要な場合は

富士フィルム株式会社 宣伝部 フジフィルム スクエア広報事務局

TEL 03-6271-3350 FAX 03-6271-3352 E-mail square@fujifilm.com